

アートベース百島 10周年記念 特別映像祭

ART CAMP IN MOMOSHIMA

2022年10月1日(土) 10:00 - 22:30

チケット予約販売中
詳しくはコチラ→



<p>〈常設・特別展示〉 10:00 - 19:00</p> 	<p>〈フード出店〉 12:00 - 21:00</p> 	<p>〈ライブ+百島神楽〉 14:00 - 18:00</p> 	<p>〈映像祭〉 19:00 - 22:30</p> 	<p>〈キャンプ宿泊〉 22:30 - 翌日 12:00</p> 
---	--	---	--	--

ART BASE
MOMOSHIMA

NPO 法人 ART BASE 百島
722-0061 広島県尾道市百島町 1440
<http://artbasemomoshima.jp/>
Tel/Fax: 0848-73-5105
Mail: info@artbasemomoshima.jp

主催 | NPO 法人 ART BASE 百島 協賛 |
共催 | 広島市現代美術館



協力 | Gallery & Cafe ULTRA、香味喫茶ハライソ珈琲、田中屋
TAMAYA TAMASHIMA、波の浦窯、百島神楽団、百島工房、百島のみなさん

NPO法人 ART BASE 百島は、今年で10周年を迎えます。

10年間の活動を振り返ると同時に新たな挑戦として第一回「ART CAMP IN MOMOSHIMA」を開催します。

今回のアート・キャンプのキーワードは「祝祭」

人類が直面する未知や困難に対して、共同体の維持装置としての「祭」を通じた「感謝」「祈り」「慰霊」「儀式」などを中心に離島から世界を見つめます。

繁茂する自然と荒廃していく空き家、過疎や高齢化と反して増加するイノシシやタヌキなどの野生動物。

このような地域におけるアート・キャンプは、自然と人間の共生に新たな繋がりをもたらし、

社会、集団における価値や存在の受容と抑圧された状況を打開する「祝祭」の芸術体験としてスタートします。

料 金 (+1ドリンク制)

* 1日券 (10:00-22:30) 6,500 円

* 昼の部 (10:00-18:00 展示+音楽ライブ+百島神楽) 3,000 円

* 夜の部 (19:00- 22:30 映像上映) 4,500 円

グラウンドキャンプ宿泊 (2-5名用テント・寝袋付き) 10,000 円~

※23時発 臨時チャーター船 (尾道港行き) は要予約。常石港行きは通常運行の19:13まで。

※キャンプ用品の詳しい説明は予約ページをご確認ください。

※展示鑑賞は昼の部のみです。ご注意ください。

昼と夜の2部で構成



昼は島内に点在するアートサイトを周りながらグラウンドで音楽ライブとフード出店をお楽しみください。そして百島の伝統芸能である「百島神楽」を上演します。

夜の部

夜はグラウンドの野球のバックネットを利用した約10メートル幅の巨大スクリーンで現代アートの映像作品を上映。離島の夜と共存するサイトスペシフィックな映像体験になります。

<ライブ+百島神楽>

14:00 - 18:00

Time table

14:00~ 花&コージ

15:30~ 知久寿焼

17:00~ 百島神楽団



花 & コージ

百島在住の2人による歌と演奏。



知久寿焼

ギター/ウクレレと地味なおかしなさびしい歌たち。



百島神楽団

百島に伝わる伝統芸能。

<映像祭> 上映アーティスト/タイムライン随時公開!

19:00 - 22:30



ヴィヴィアン佐藤

美術家、文筆家、非建築家、ドラッグクイーン。ジャンルを横断して独自の見解で分析、作品制作だけでなく、「同時代性」を軸に映画、演劇、都市など独自の芸術論で批評展開。全国で町興しコンサルタント。尾道観光大使。サンミュージック提携タレント。大正大学客員教授。

<常設・特別展作家>

10:00 - 19:00

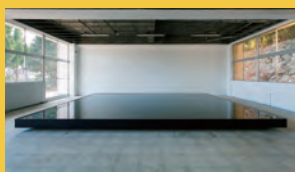
* 全4箇所

アートベース百島・日章館

乙 1731-GOEMON HOUSE・旧支所



柳幸典



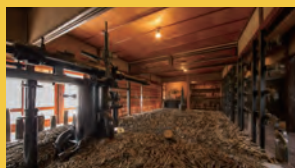
原口典之



康夏奈



岩崎貴宏



榎忠



池内美絵



八島良子



どこかで?ゲンビ

「どこかで?ゲンビ+ART CAMP IN MOMOSHIMA」広島市現代美術館は1989年、日本初の公立現代美術館としてオープン。建物は建築家・黒川紀章による設計。美術館は2020年12月より改修工事のため休館中で、2023年3月にリニューアルオープン予定。休館中の事業として、美術館のコレクションを館外で紹介する「どこかで?ゲンビ」を行っており、「ART CAMP IN MOMOSHIMA」では、広島市現代美術館の映像コレクションを上映。



柳幸典

1986年より鑑を使った作品など、美術のシステムの外で(移動)を切り口に発表を開始。「第45回ヴェネチア・ビエンナーレ」(1993年)のオペラ部門で日本人初の受賞。「ホイットニー・バイアニュアル」(2000年)ではニューヨーク在住の外国人として初めて選ばれた。1995年に岡山県犬島で「犬島アートプロジェクト」を着想し13年かけて2008年に「犬島精錬所美術館」を完成させる。2012年広島県尾道市の離島「百島」の廃校となった中学校の校舎を拠点に「ART BASE 百島」を発足する。

ACCESS



フェリー時刻表はコチラ

おすすめプラン (島内の全会場は徒歩10分圏内!)

尾道からお越しの場合・・・

<尾道に帰るプランからキャンプ宿泊まで自由に選べる!>

JR 尾道駅から徒歩2分で尾道港

9:20、11:11、13:15、14:30、16:20 発の便に乗船して百島へ (約20~50分)

- ・昼の部: 展覧会とライブ、フードを楽しんで18:29発で尾道港へ
- ・夜の部/1日券: 映像祭終了後23:00発の臨時チャーター船で尾道港へ (三原、福山のホテル泊も便利。尾道から終電に間に合います。) もしくはオプションのキャンプ宿泊で百島の夜を満喫。

常石からお越しの場合・・・

<昼の部で秋の百島を堪能!夜の部で映像祭とキャンプ!>

福山・常石港で駐車 (常石港は駐車無料。百島内は駐車できないので注意!)

10:05、11:45、13:20、15:30、17:10 発の便に乗船して百島へ (約10分)

- ・昼の部: 展覧会とライブ、フードを楽しんで19:13発で常石港へ
 - ・夜の部/1日券: オプションのキャンプ宿泊で百島の夜を満喫。
- ※常石港行きの臨時チャーター船はありません。最終便は20:05発です。

